

2021年12月期 第1四半期 決算補足説明資料

2021年5月13日

1	2021年12月期 1Qの総括	・・・P3
2	2021年12月期 1Qの業績	・・・P5
3	セグメント別の事業状況	・・・P12

2021年12月期 1Qの総括

1 2021年12月期 1Qの総括

- ✓ 前年度に実施した大型M&A後の新体制による事業年度を開始
2021年12月期 1Qの営業収益は前年同期と比べ44.6倍の54.0億円
- ✓ 連結効果により、過去最高益を大幅に更新
(営業利益：15.0億円、経常利益：15.0億円、当期純利益：9.9億円)
- ✓ 安定収益基盤である海外Fintechが収益及び利益を牽引
業績予想に対する進捗率はいずれも順調に推移

変革後の新体制のもと、Fintech事業拡大に向け順調な滑り出し！

2021年12月期 1Qの業績

2 2021年12月期 1Qの連結業績推移

- 前年度（2020年11月）に実施した大型M&Aの連結効果を四半期を通して反映したことにより、**収益規模が大幅に拡大**。
- 営業収益は、**前年同期と比べ44.6倍の54.0億円**となり、**営業利益、経常利益、当期純利益の黒字化**を達成。

	2020年12月期	2021年12月期	前年同期比	
	1Q 実績*	1Q 実績	増減額	増減率
営業収益	1.2 億円	54.0 億円	+52.8 億円	+4,356%
営業総利益	0.9 億円	33.1 億円	+32.1 億円	+3,519%
営業利益	△0.7 億円	15.0 億円	+15.8 億円	黒字化
経常利益	△0.8 億円	15.0 億円	+15.8 億円	黒字化
当期純利益	△1.1 億円	9.9 億円	+11.1 億円	黒字化
為替レート（韓国ウォン）	-	0.0952 円	-	-

*2020年12月期1Qの実績は、勘定科目の見直しに伴い一部科目間の組み替えを実施

2 営業利益の増減分析（前年同期比）

- 大型M&Aによる事業規模の大幅な拡大により、営業収益の他、営業費用・販売管理費が増加。
- 営業利益は、前年同期比15.8億円増の15.0億円と過去最高益で推移。

2020年12月期
1Q 営業利益

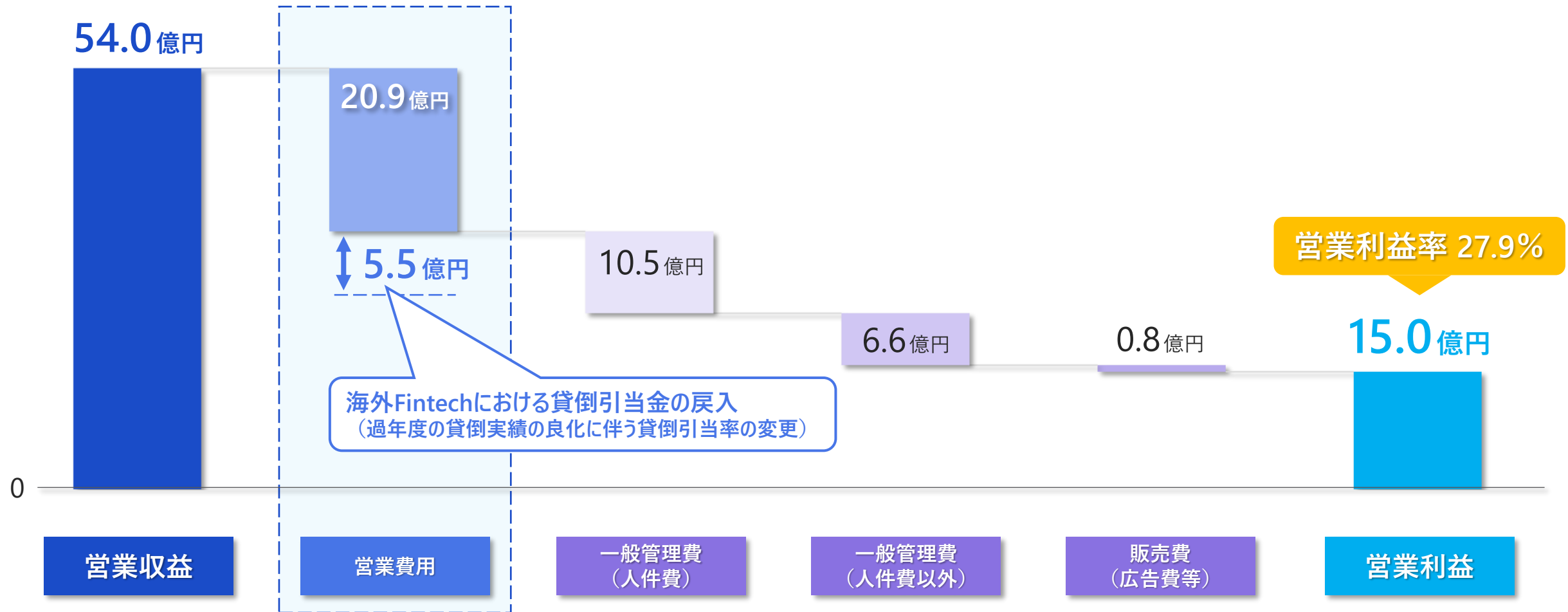
+15.8 億円（黒字化）

2021年12月期
1Q 営業利益



2 営業利益の収益構造

- 海外Fintech（貯蓄銀行業）における貸倒引当金の戻入により営業費用が縮小した結果、**営業利益率は27.9%**と高水準で推移。



2 業績予想に対する進捗状況

- 2021年12月期 通期業績予想に対する営業収益の進捗率は**27.0%**と**四半期ベースにおいて計画増**で推移。
- 海外Fintechにおいて期初に予定されていた**貸倒引当金の戻入**（業績予想に織込済）と**為替レートの円安推移に伴う収益・利益向上効果**により、営業利益・経常利益・当期純利益の業績予想に対する進捗率はいずれも**50%前後と順調に推移**。

	2021年12月期		
	1Q 実績	通期 業績予想	進捗率・推移
営業収益	54.0 億円	200.0 億円	① 27.0%
営業利益	15.0 億円	30.0 億円	② 50.3%
経常利益	15.0 億円	30.0 億円	50.0%
当期純利益	9.9 億円	20.0 億円	49.9%
為替レート（韓国ウォン）	0.0952 円	0.0907 円	③ +5.0%

- ① 営業収益の計画増
海外Fintechが牽引
- ② 貸倒引当金の戻入
5.5 億円（計画通り）
- ③ 円安による為替効果
収益・利益向上

安定収益基盤である海外Fintechが牽引し、**業績予想に対する進捗率はいずれも順調に推移**

2 連結業績の損益状況（参考）

2021年12月期 1Q：1ウォン = 0.0952円（2021年1月-3月期中平均）

単位：億円

		2020年12月期 1Q*1	2021年12月期 1Q	増減額	
連結業績	営業収益	1.21	54.09	+52.88	
	営業費用	0.29	20.98	+20.68	
	営業総利益	0.91	33.11	+32.19	
	販売費及び一般管理費	1.66	18.03	+16.37	
	営業利益	△0.74	15.07	+15.82	
	経常利益	△0.82	15.00	+15.83	
	親会社に帰属する当期純利益	△1.12	9.98	+11.11	
	1株あたりの当期純利益（円）	△3.23	6.16	+9.39	
セグメント別の業績*2	Fintech事業	営業収益	0.47	53.53	+53.05
		営業利益	△0.32	16.20	+16.53
	ITソリューション事業	営業収益	0.58	0.62	+0.03
		営業利益	0.13	0.16	+0.03
	その他	営業収益	0.15	0.12	△0.03
		営業利益	0.13	0.10	△0.02

*1：2020年12月期1Qの実績は、勘定科目の見直しに伴い一部科目間の組み替えを実施

*2：内部取引を含む実績

2 バランスシートの状況 (参考)

2020年12月期 通期：1ウォン = 0.0952円（2020年12月末日時点） / 2021年12月期 1Q：1ウォン = 0.0978円（2021年3月末日時点）

単位：億円

		2020年12月期 通期	2021年12月期 1Q	増減額
資産の部	流動資産	2,076.8	2,234.1	+157.3
	現金及び預金	188.4	224.6	+36.2
	営業貸付金	1,774.4	1,860.6	+86.1
	その他（含：貸倒引当金）	113.9	148.8	+34.9
	固定資産	46.8	49.6	+2.8
	総資産合計	2,123.6	2,283.8	+160.1
負債・純資産の部	負債	1,881.8	2,018.5	+136.6
	流動負債	1,858.1	1,993.9	+135.8
	銀行業における預金	1,777.1	1,924.0	+146.8
	匿名組合預り金	12.4	10.9	△1.4
	その他	68.5	58.9	△9.5
	固定負債	23.7	24.5	+0.8
	純資産	241.7	265.2	+23.5
	負債・純資産合計	2,123.6	2,283.8	+160.1

セグメント別の事業状況

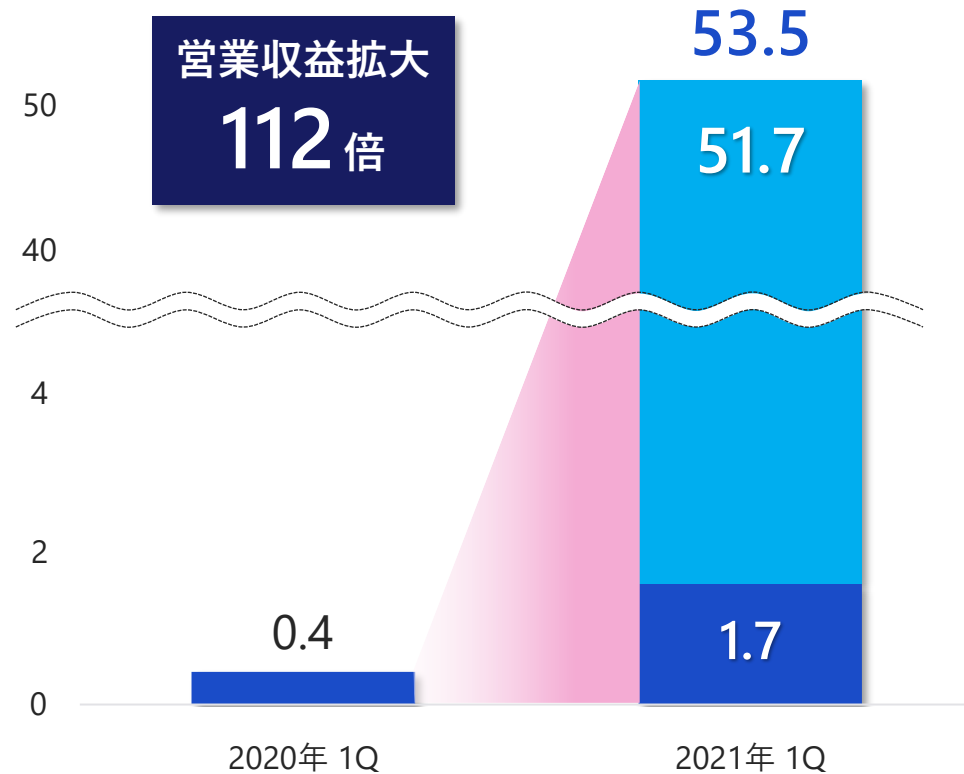
3 業績状況 – Fintech事業

- 大型M&Aの連結効果を四半期を通して反映したことにより、**営業収益は53.5億円と前年同期と比べ112倍の大幅な増収**で推移。
- 営業利益についても収益の大幅な増加により**16.2億円と四半期ベースで黒字化を達成**。

営業収益の推移

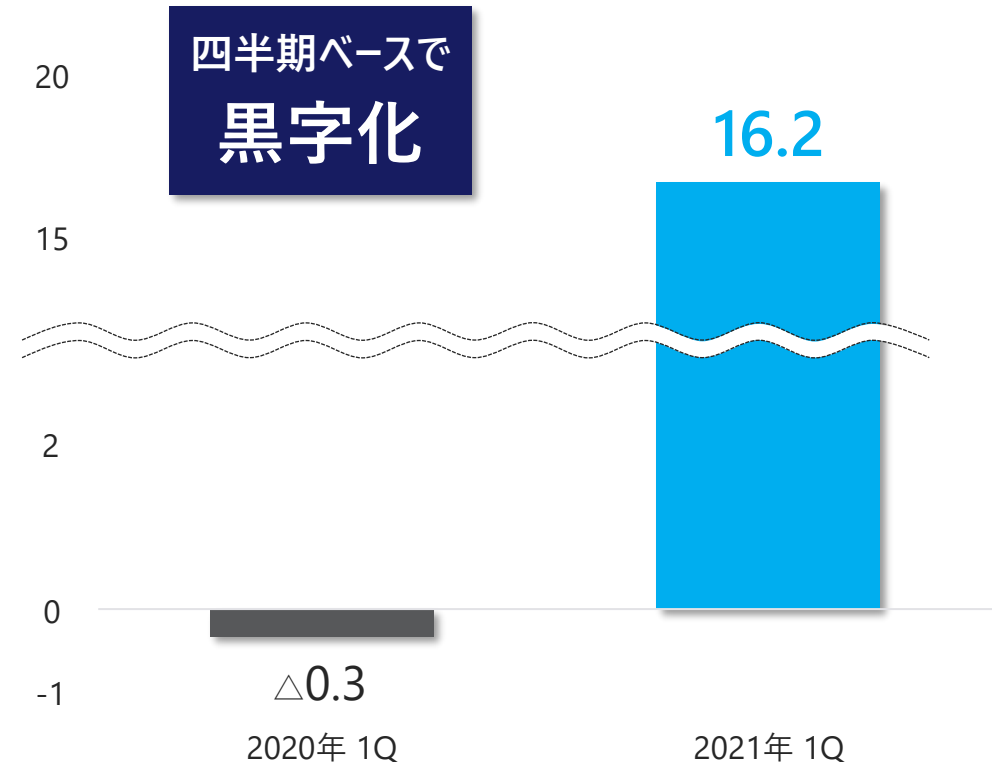
単位：億円

■ 国内エリア ■ 海外エリア



営業利益の推移

単位：億円

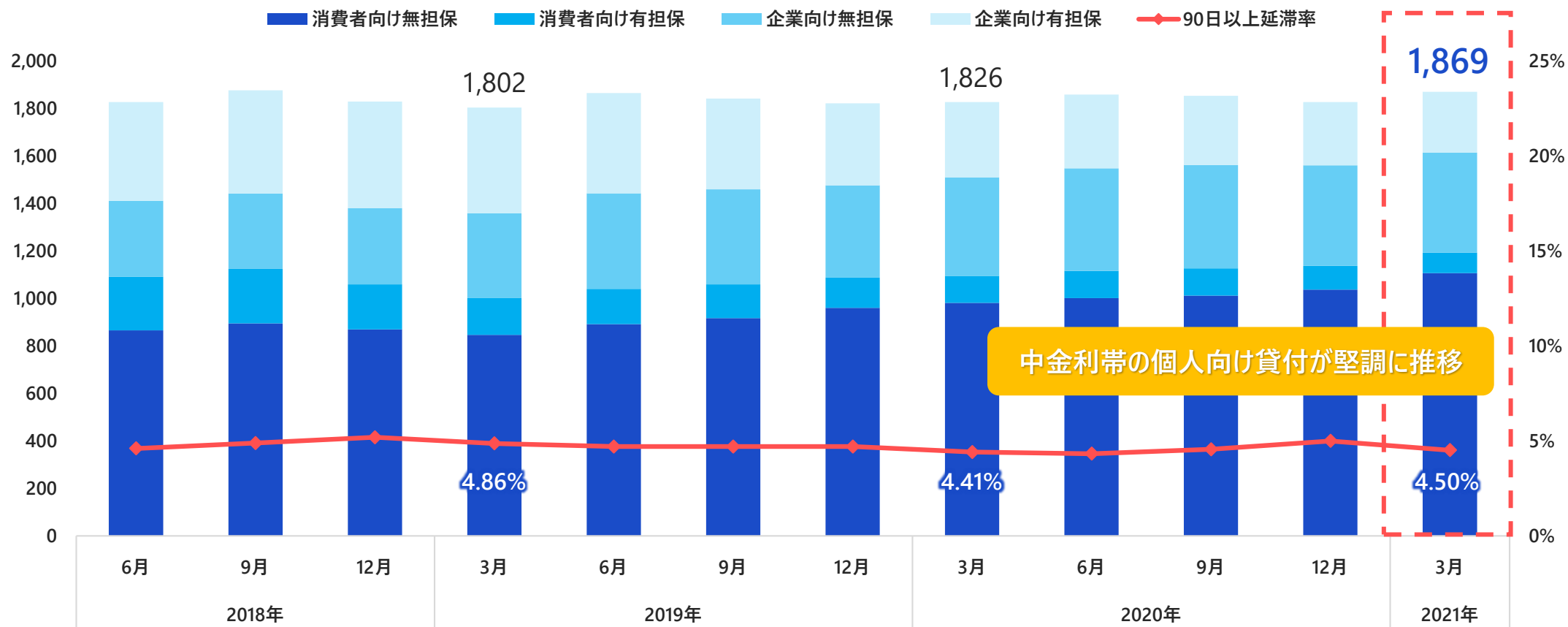


3 Fintech事業 – 海外エリア JT親愛貯蓄銀行における貸付残高の推移

- 韓国政府による規制強化や新型コロナウイルス感染拡大による経済活動の停滞が懸念される環境下において、徹底した顧客分析と審査による貸付を継続した結果、**中金利帯の個人向け貸付が堅調に推移**。

貸付残高の推移 (K-GAAP基準*)

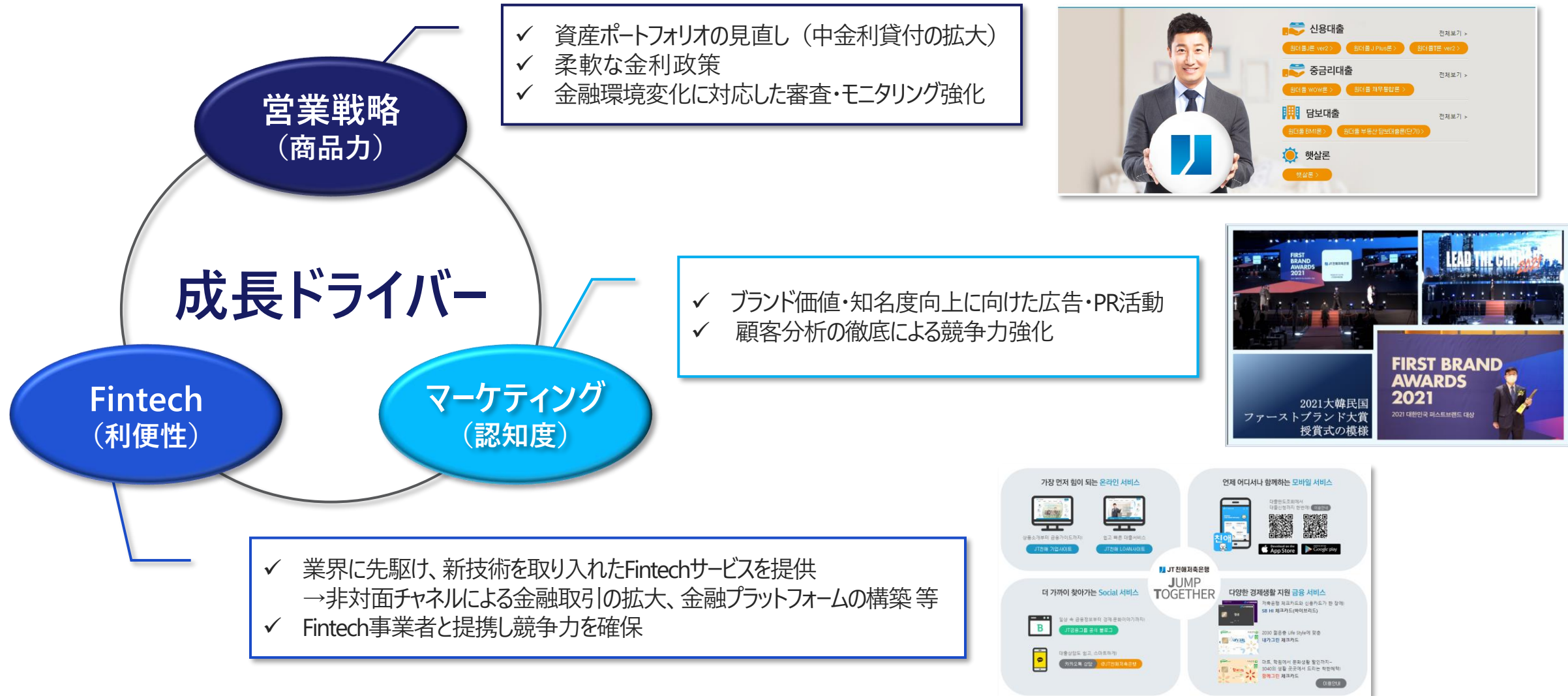
単位：億円



* 韓国現地の会計基準
為替レート：1 ウォン=0.0978円 (2021年3月末日時点)

3 Fintech事業 – 海外エリア 三位一体の事業戦略による安定成長

- 外部環境の変化に柔軟に対応した営業戦略とFintech技術への継続的な投資活動、顧客分析の徹底によるマーケティング活動が、有機的に結びつくことにより、**高い競争力を維持**。

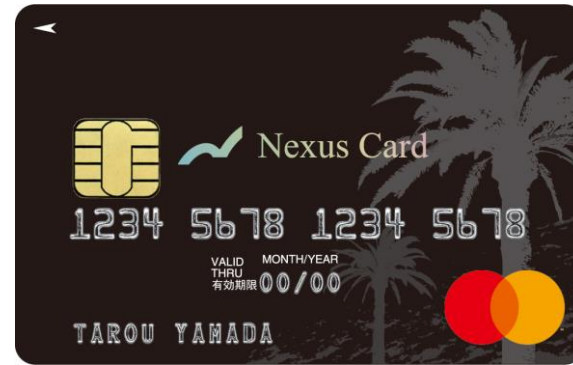


3 Fintech事業 – 国内エリア 新ブランド “Nexus Card” によるキャッシュレスサービスの展開

- 2021年5月1日よりトラストカード株式会社は、**Nexus Card株式会社**へ商号を変更。
- 商号変更にあわせデポジット型クレジットカードサービスについては “**Nexus Card**” へカード名称・デザインを改め、サービスを提供。



Nexus Card_【ブラック】



Nexus Card_【ホワイト】



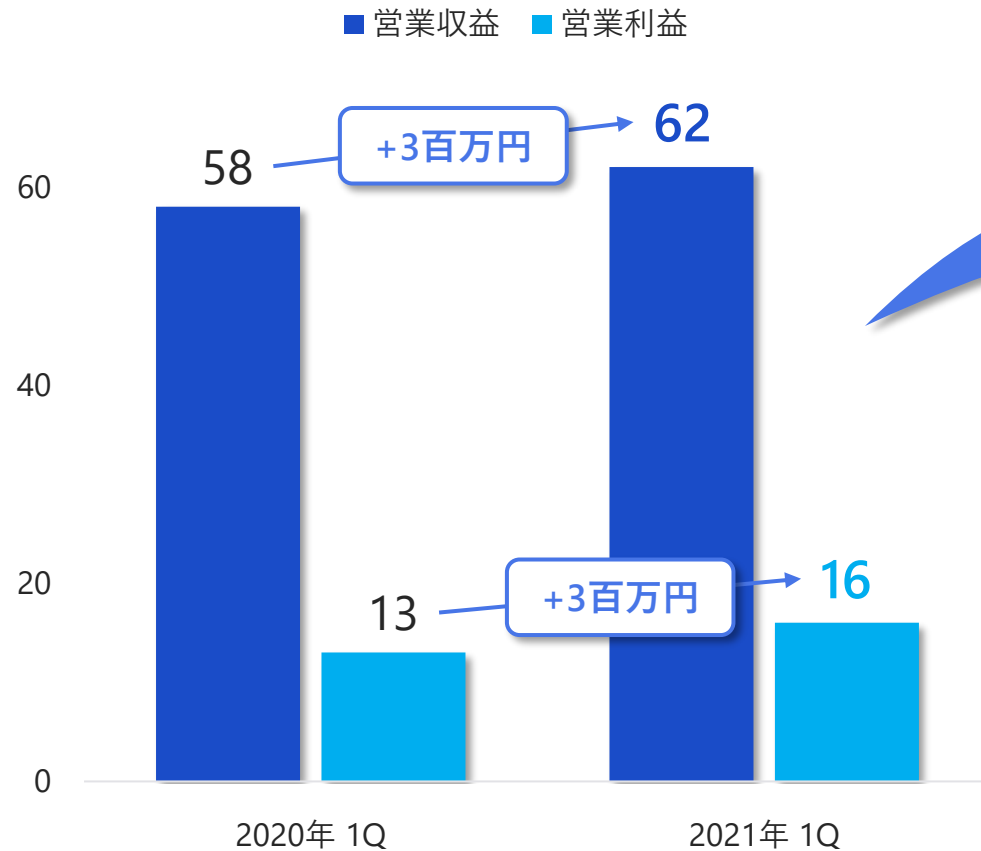
新ブランド “Nexus Card” の利用者・取扱額の獲得に向け、積極的なプロモーション活動を継続

3 事業状況 – ITソリューション事業

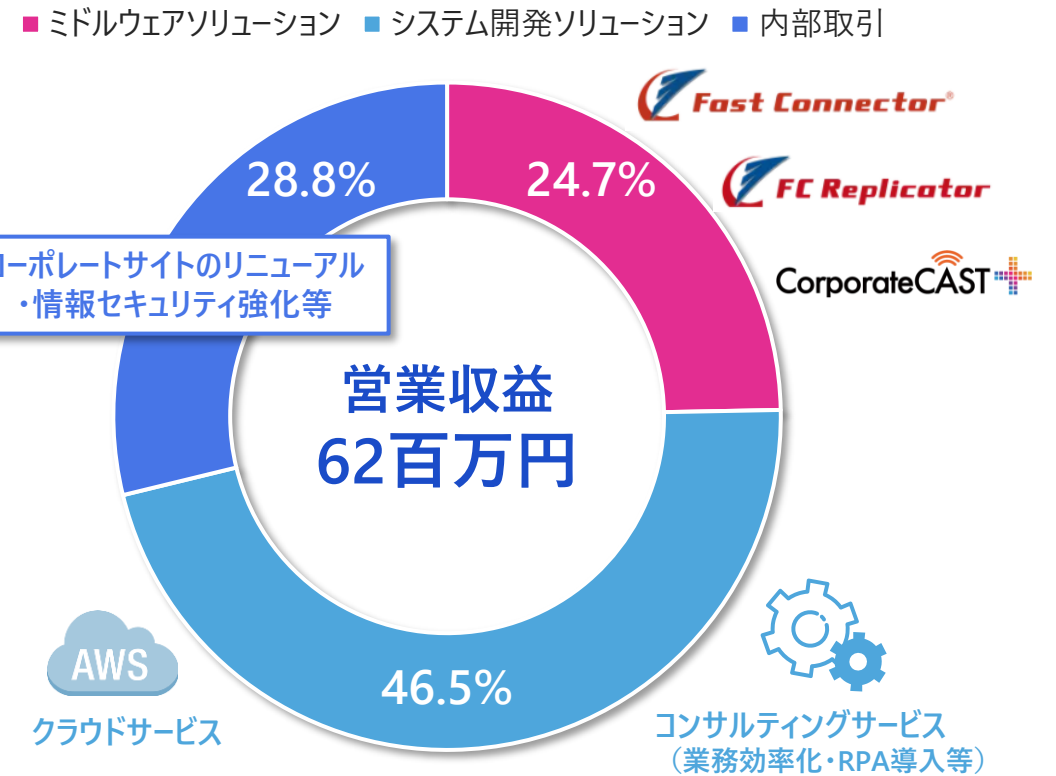
- 主力製品である「Fast Connector」シリーズを中心に案件獲得に注力した結果、**増収・増益**で推移。
- 外部顧客へのソリューション提供に加え、グループ間連携による**システム開発・情報セキュリティ強化に着手**。

ITソリューション事業の業績推移

単位：百万円



営業収益の構成比

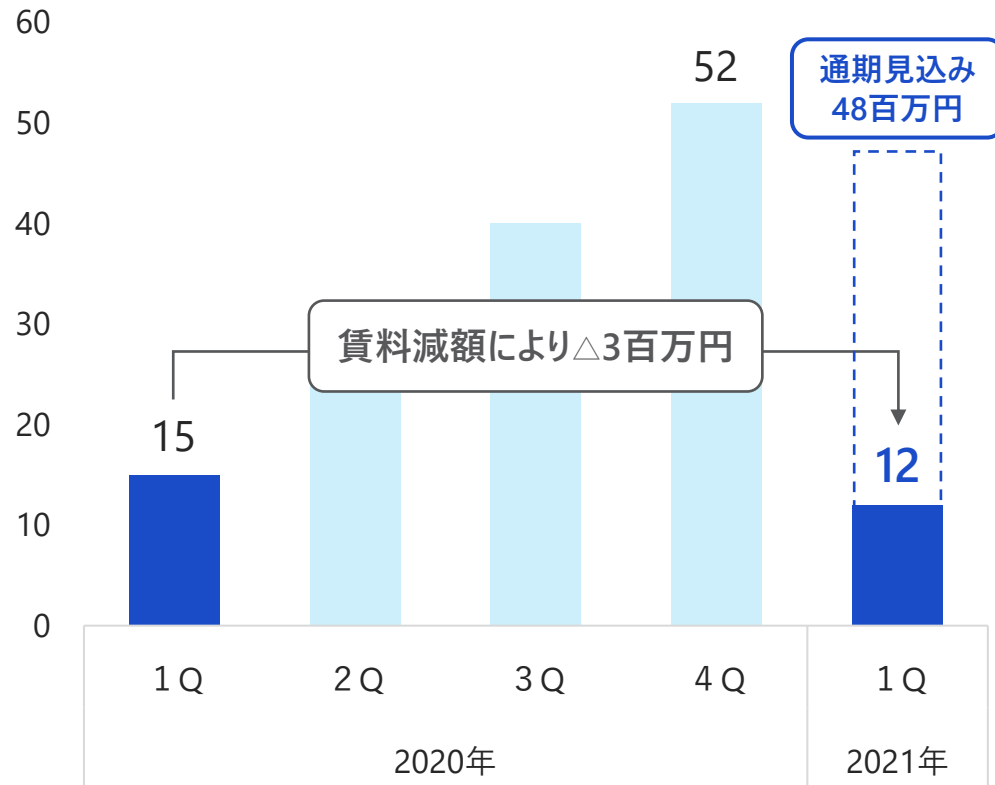


3 事業状況 – その他

- 前年度に実施した大阪府中央区東心斎橋の賃貸不動産の賃料減額に伴い、前年同期比で減収・減益となるものの、安定収益を維持。

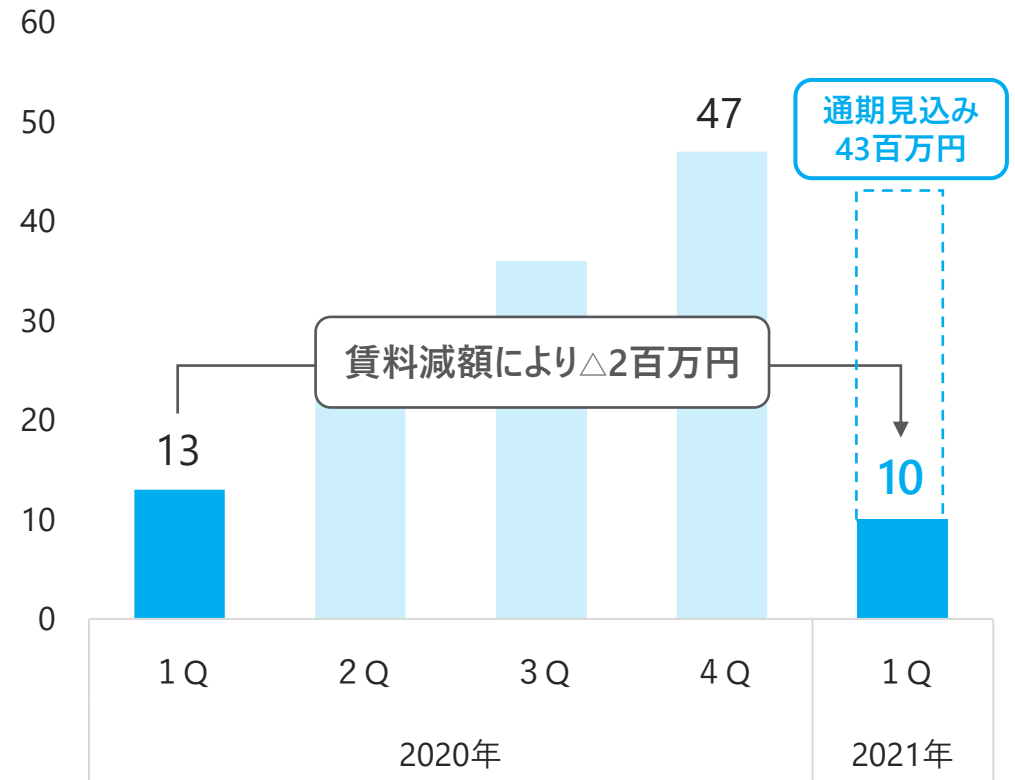
営業収益の累計推移（四半期別）

単位：百万円



営業利益の累計推移（四半期別）

単位：百万円



免責事項

本資料は、当社の事業及び業界動向についての現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しております。これらの予想等に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後、経済情勢や市場環境等の様々な要因により、事前の通知なくして変更される可能性があります。

本資料に関する問合せ窓口

経営管理部 IR担当

問合せページ：https://www.nbank.co.jp/ir_inquiry/